



日本共産党

北区議会議員

のの山けん 区政レポート

<http://kyoukita.jp/nonoyama/> E-mail nonoyama@kitanet.ne.jp

No.281 2013.10.30

日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談は
お気軽に **090-2156-3510**

志茂東ふれあい館は**存続**を

28日、志茂東ふれあい館で、なでしこ小改築に伴う志茂地域振興室・志茂東ふれあい館の複合化計画についての地元説明会が開かれました。

冒頭、北区の土屋地域振興課長があいさつし、坂本学校改築施設管理課長が計画について説明。続く質疑応答では「なぜ志茂東ふれあい館をなくさなければならないのか」「憩いの場である東ふれあい館はぜひ存続を」などの意見が相次ぎました。



志茂東ふれあい館での説明会の様子

なでしこ小改築に伴う志茂地域振興室・志茂東ふれあい館の複合化計画

しかし、参加者からは「要望書のこと」は初めて知った」「町会自治会より先に、利用者の意見を聞くべきではないか。順序が逆だ」などの意見が出され、区側も「計画を立てる前に説明がなかったのは申し訳ない」と弁明。今後はアンケートなどで利用者の声を

北区が地元説明会

今回の計画について北区は、2012年7月と13年8月に志茂町会自治会連合会から北区長、教育長あての要望書が提出されており「区の考えと地元の方々のご要望が一致したため、事業化が実現した」と説明しました。

利用者の意見こそ先に聞くべき

いねいに聞くことを約束しました。耐震は問題なく利用率高いのに



ある参加者は「毎週1回老人会でふれあい館を使っている。と発言しました。」

なでしこ小複合化計画

北区公共施設再配置方針に基づき、2015年度から改築工事を始めるなでしこ小学校(2学童クラブ含む)に、志茂地域振興室と志茂東ふれあい館を移設し、複合化・多機能化を図る計画。完成は2017年秋頃の予定。

質問では、志茂東ふれあい館が耐震上何ら問題はなく、利用者も年間1500件、2万2000人にのぼることが明らかにされました。

山けん区議は「東ふれあい館の移設はいつたんペンディングし、あらためて利用者の意見を聞き存続について検討を」と訴えました。

使いやすい、きれいな庭もある。ここをなくし、大通りを渡って小学校まで行けというのは納得できない。計画には反対だ」と訴えました。

共産党の提案に共感



都政報告をおこなう、そねはじめ都議

志茂・赤羽後援会が「都区政報告のつどい」

24日、赤羽会館小ホールで、日本共産党志茂・赤羽後援会主催の「都区政報告のつどい」が開かれました。

先の都議会代表質問にも立った、そねはじめ都議は、日本共産党が大躍進した新しい都議会の様子を生きいきと報告。東京オリンピックの開催についての態度や「ブラック企業」根絶、保育園の用地取得への助成条例案など、日本共産党の主張と提案が共感をもって受け止められたと述べました。

また、16日に発生した伊豆大島での台風災害を受け、17日には現地調査と被災者



スライドで報告する、のの山けん区議

への激励をおこなったことを紹介しました。私は、4日に終了した北区議会第3回定例会での論戦の中心点を、スライドを使って報告しました。

特に今回の議会を通して、

じて明らかにになった地元問題―赤羽会館の耐震工事、都市計画道路補助86号線整備、などしこ小学校と志茂東ふれあい館の複合化などの問題などについて、経過や今後の見通しを詳しく報告しました。

参加者から「赤羽会館の工事中は、代わりに集会所を用意すべき」「道路計画で一方的な立ち退きは許せない」などの声が寄せられました。（のの山けん）



北社協が60周年

北区社会福祉協議会が創立60周年を迎え、26日、北とぴあで記念式典を開きました。第2部では、テノール歌手・大澤一彰さんの歌を楽しみました。（のの山けん）

11月6日(水)午前10時～12時
11月12日(火)午後2時～4時
11月13日(水)午後6時～8時

今回の募集は、家族向・単身者向・定期使用住宅・若年ファミリー向です。相談の際は、申込み用紙と収入がわかるもの（源泉徴収票、確定申告書など）をご持参下さい。詳しくは、☎090-2156-3510（のの山）までご連絡を。上記の時間以外にも、個別相談に応じます。



※会場はいずれも
のの山けん事務所です。

都営
住宅

入居申込
相談会